

# 令和6年度 第3回 佐賀市市民活動応援制度審査委員会 次第

日時：令和7年2月25日（火）13：30～17：00

場所：佐賀市市民活動プラザ7-D・E会議室

## 1 開 会

## 2 委員紹介及び委員長の選任

## 3 議 事

### （1）事務局説明（13：55～14：20）

- ・令和7年度の募集内容について
- ・審査の進め方について

### （2）事業の審査（14：20～16：50）

- ・令和7年度 申請審査

※審査時間：1事業20分（目安）

## 4 事務連絡（16：50～17：00）

- ・今後の審査委員会の日程
  - ・【第4回】3月 4日（火）13：30～17：30（佐賀市民活動プラザ7-D・E会議室）
  - ・【第5回】3月10日（月）13：30～17：30（佐賀市民活動プラザ7-D・E会議室）
  - ・【第6回】3月18日（火）13：30～17：30（佐賀市民活動プラザ7-B・C会議室）

## 5 閉 会

佐賀市 市民活動応援制度審査委員会 審査委員

氏名	所属等	分野	備考
兒玉 宏樹	特定非営利活動法人 佐賀学生スーパーネット 理事長 (佐賀大学准教授)	市民活動団体関係者  (学識経験者)	新任 (任期：R7.2.1 ～R9.1.31)
久保 知里	学校法人 旭学園 佐賀女子短期大学 地域みらい学科 准教授	学識経験者	再任 (任期：R7.2.1 ～R9.1.31)
横尾 敏史	株式会社 佐賀銀行 地域共創グループ 副部長	企業関係者	再任 (任期：R7.2.1 ～R9.1.31)
陣内 和宏	F a b L a b S A G A 代表	企業関係者	再任 (任期：R7.2.1 ～R9.1.31)
古賀 香光	公募	公募	再任 (任期：R7.2.1 ～R9.1.31)

# 令和6年度第3回 佐賀市市民活動応援制度審査委員会

## 令和7年度 申請審査

審査日：令和7年2月25日

部門	団体番号	団体名	事業名	分野
ちかっと	14	子個老癒し隊	内職詐欺など、特殊詐欺から市民を守ろう！	地域安全
ちかっと	58	南川副女性会連絡協議会	高齢者と地域住民との絆づくり	保健・医療・福祉
ちかっと	122	らしさSAGA	リカバリーカレッジSAGA	保健・医療・福祉
ちかっと	128	さが銀杏の会	家族が元気になれる家族会	保健・医療・福祉
ちかっと	137	健美脳サロン	いきいきシニアライフ ～人生にもう一度輝きを～	保健・医療・福祉
ちかっと	141	しょうりゅうのつどい	虐待を受けた方々の心の支援事業	保健・医療・福祉
ちかっと	153	ボーイスカウト佐賀第3団 ビーバー スカウト隊 カブスカウト隊	さがっこワクワク！チャレンジラリー	子どもの健全育成

令和7年度 佐賀市市民活動応援制度「チカラット」審査表

申請回数	採択順位
------	------

団体番号	部門	団体名	事業名	審査日	1回目 R7.2.25 2回目
------	----	-----	-----	-----	--------------------

チカラット補助金交付実績				
年度	部門	事業名	交付確定額	備考
令和6年度				
令和5年度				
令和4年度				
令和3年度				
令和2年度				

評価基準					
評点	評価	評価の目安			
5	とても優れている・十分あてはまる	80%	～	100%	程度
4	優れている・ある程度あてはまる	60%	～	80%	程度
3	普通・ややあてはまる	40%	～	60%	程度
2	やや劣る・あまりあてはまらない	20%	～	40%	程度
1	劣る・あてはまらない	0%	～	20%	程度

※令和6年度は「交付決定額」

[1] 事業審査

審査項目			合計					平均		審査員からのコメント・質問事項	コメントに対する回答	
項目	着眼点	判断基準	評点					合計	審査員			
			審査員①	審査員②	審査員③	審査員④	審査員⑤					評価係数
公益性	事業に公益性はあるか	事業の目的や目指す成果が明確で、社会的課題に対応しているか						×2				
		市民のニーズや利益に寄与しているか						×1				
		趣味の活動や懇親的な事業、会員のスキルアップや研修を目的としたものではないか						×1				
		営利を目的としない又は営利に繋がらない公益的な事業であるか						×1				
事業内容	事業内容は適切か	事業を実施する目的に整合した成果目標が設定されているか						×2				
		実現可能な団体の体制・スケジュールが組まれているか						×1				
		事業の対象者となる市民の数・範囲が適切であるか						×1				
		広く市民の参加を得られる広報計画となっているか						×1				
		参加者に市民活動への参加と実践を促進し、まちづくり活動につながるような工夫がされているか						×1				
		他に類を見ない独自性や従来にない新規性がある事業か						×1				
経費	経費は適切か	事業を実施することで費用に見合った成果が見込めるか						×2				
		事業内容に見合った予算計画が立てられているか						×1				
		チカラット補助金以外の収入が適切であるか						×1				
		提供される資金が公費であることを意識した内容となっているか						×1				
総合判断		この制度の趣旨に即した取り組みか						×2				

[2] 事業全体

審査員	コメント・質問事項	申請者からの回答
①		
②		
③		
④		
⑤		
市		

団体番号	部門	団体名	事業名	審査日	1回目 R7.2.25
					2回目

**[3]対象者要件** ※申請受付時事務局確認(ひとつでも非該当があれば不受理)

項目	事務局	項目	事務局
1 市内に活動の拠点を置き、主に市内において活動をしている		5 宗教的又は政治的活動を主な目的としていない	
2 名簿及び規約又は会則等を有し、団体の運営を明確に定めている		6 補助金交付申請時において、おおむね1年以上継続的な活動の実績がある	
3 5名以上の構成員を有する		7 団体又は構成員が暴力団に関与していない	
4 法令等に違反し、又は公序良俗に反する活動をしていない		8 市民活動団体としてふさわしくない活動を行っていない	

**[4]事業要件** ※申請受付時事務局確認(ひとつでも非該当があれば不受理)

項目	事務局	項目	事務局
1 NPO法別表に掲げる活動、その他の社会貢献に係る分野の事業である		6 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、又は信者の教化育成を目的とする事業ではない	
2 広く市民に開かれ、市民活動団体が自主的かつ自発的に行う事業である		7 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない	
3 社会的課題等の解決のために取り組む事業である		8 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦、支持、又はこれらに反対することを目的とする事業でない	
4 市民を主たる対象に、原則として本市の区域内において実施される事業である		9 一の校区又は地区の域内を対象とし、かつ、主に当該地域の住民のみが受益者となる事業ではない	
5 当該事業を実施する市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない		10 法令等に抵触しない事業である	
11 補助金の交付を受けようとする年度中に、当該事業に対し、本市が交付する他の補助金等を受領し、又は当該事業に係る委託契約の締結等を行わない			
12 本市が進める事業の方針に明らかに反したも又は著しく外れたものではない	関係課		

※11、12は他部署へ照会する

**[5]前回交付決定時の条件・コメント**

年度	令和6年度	令和5年度
条件		
コメント		

**[6]実績報告審査コメント**

年度	令和5年度	令和4年度
コメント		